

別表2

ペット総合科 教育課程(新)

区 分		履修科目名	1年		2年		合計		実務経験 担当教員		
			単位	時間	単位	時間	単位	時間			
必修科目	ペット基礎	講義	犬学・猫学	1	30			1	30		
			犬種・猫種学Ⅰ	1	30			1	30		
			小動物概論Ⅰ	1	30			1	30		
			水生生物Ⅰ	1	30			1	30		
			解剖学	1	30			1	30		
			公衆衛生	1	30			1	30		
			動物関連法規	1	30			1	30		
			グルーミング基礎学	2	60			2	60		
			犬種別トリミング学Ⅰ	1	30			1	30		
			健康管理学			1	30			1	30
	基礎看護学	1	30			1	30				
	愛玩動物飼養管理学	2	60			2	60				
	動物行動学Ⅰ	1	30			1	30				
	小動物飼育学	1	30			1	30				
	小家庭犬訓練Ⅰ	1	30			1	30				
	パピーケアⅠ				1	30			1	30	
	グルーミングⅠ	9	270			9	270		○		
	キャリアデザインⅠ	2	60			2	60				
	キャリアデザインⅡ				2	60			2	60	
	実務研修Ⅰ				1	30			1	30	
ビジネス・マナー	1	30					1	30			
ビジネス電話	1	30					1	30			
基本IT技術Ⅰ				2	60			2	60		
基本IT技術Ⅱ				2	60			2	60		
総合学習Ⅰ	2	60					2	60			
総合学習Ⅱ				1	30			1	30		
必修科目 合計			31	930	10	300	41	1,230			
選択必修科目	トリマー分野	講義 実習	美容Ⅰ	3	90			3	90		
			美容Ⅱ				18	540		18	540
			犬種別トリミング学Ⅱ	1	30					1	30
			トリマー演習				2	60		2	60
			犬種別トリミング学Ⅲ				2	60		2	60
	小計	4	120	22	660	26	780				
	トレーナー分野	講義 実習	訓練Ⅰ				4	120		4	120
			訓練Ⅱ				4	120		4	120
			家庭犬訓練Ⅱ	2	60					2	60
			家庭犬訓練Ⅲ				4	120		4	120
			パピーケアⅡ				2	60		2	60
			ハンドリング				2	60		2	60
			グルーミングⅡ				6	180		6	180
	愛犬飼育管理学				1	30		1	30		
	小計	2	60	23	690	25	750				
	アドバイザー分野	講義 実習	小動物概論Ⅱ				4	120		4	120
			小動物販売士検定				1	30		1	30
			小動物飼育学Ⅱ				2	60		2	60
			水生生物Ⅱ	2	60					2	60
			水生生物Ⅲ				4	120		4	120
動物行動学Ⅱ						2	60		2	60	
小動物看護学						2	60		2	60	
犬種・猫種学Ⅱ			1	30					1	30	
愛犬飼育管理学						1	30		1	30	
グルーミングⅡ				6	180		6	180			
小計	3	90	22	660	25	750					
(年度により開講しない場合もある) 選択科目	ペット総合分野	講義 実習	ペットマッサージ	1	30	1	30	2	60		
			ペット経営学	1	30	1	30	2	60		
			フードアドバイザー	1	30	1	30	2	60		
			小動物販売士	1	30	1	30	2	60		
			ホリスティック	1	30	1	30	2	60		
			愛玩動物飼養管理学特論	1	30	1	30	2	60		
			損額保険学	1	30	1	30	2	60		
	アアニマルヘルパー	1	30	1	30	2	60				
	社会人基礎力分野	講義 実技 実習 研修	実務研修Ⅱ	1	30	1	30	2	60		
			卒業研究	1	30	1	30	2	60		
			サービス接遇特論	1	30	1	30	2	60		
			ビジネス文章力	1	30	1	30	2	60		
			論理的思考力	1	30	1	30	2	60		
			ビジネス英語	1	30	1	30	2	60		
			イベントプロデュースⅠ	1	30			1	30		
イベントプロデュースⅡ						1	30		1	30	
企業研究	1	30	1	30	2	60					
ボランティア活動	2	60	2	60	4	120					
選択科目 合計			18	540	18	540	36	1,080			
総計(必修+選択必修+選択)			トリマー分野	53	1,590	50	1,500	103	3,090		
			トレーナー分野	51	1,530	51	1,530	102	3,060		
			アドバイザー分野	52	1,560	50	1,500	102	3,060		

※選択科目は年度によって開講しない場合もある。

※総合学習Ⅰ・Ⅱは、宿泊研修やドッグショーなどの校外学習を対象とする。

※卒業の要件:必修科目1,230時間(41単位)、選択必修科目720時間(24単位)以上、及び選択科目30時間(1単位)を合わせて、計1,980時間(66単位)以上の履修。

2019年度 シラバス

科目名	グルーミング I		単位数	1	科目コード	
授業形態	講義		対象学生	1年次	開設期	通期
区分	必修		開設時期	前期/後期	教員実務経験対象	有
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	基本的なグルーミング方法を覚え、技術を身に付ける。 トレーナー&アドバイザーコースは、2年次に受験予定であるAAVサリントリマー3級資格取得試験を意識した各犬種のグルーミングができる。					
授業の一般目標	基本グルーミング・ベーシッククリッピングに関する技術を修得し、目標時間(2時間～2時間30分)内に仕上げる。					
受講条件	特になし					
事前学習について (テキスト・参考書等)	最新ドッググルーミングマニュアル、プロが教えるベスト・トリミング(トリマーの基礎知識)、最新犬種図鑑					
授業の到達目標						
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点	1. 各犬種の基本的なグルーミング(手入れ)方法と簡単なベーシック・クリッピング方法の説明ができる。					
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点	1. 人と共存する上で、犬・猫が健康的で快適な生活ができるように必要な基本の手入れ方法の必要性について、顧客等に説明ができる。					
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点	1. 犬・猫の基本グルーミング方法・ベーシッククリッピング技術を理解し、専門分野へ繋げていくことができる。					
<input type="checkbox"/> 態度の観点	1. 基本的な技術を身に付け、正しく生体を取り扱うことができ、特にトリマーコース選択学生は高度なグルーミング技術やトリミング技術をへ繋げる。					
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点						
授業計画(全体)						
基本的なグルーミング知識・技術を修得し、対象となるその個体が健康的に人と共存生活ができるように、必要に応じて顧客にアドバイス・指導ができる。						
授業計画(授業単位)						
回	主題	授業内容				備考
第1回	授業開始について 自己紹介 美容用具の配布・確認 美容実習室の設備・備品について	授業の必要性・概要・目的・目標についての説明・進め方 自己紹介(氏名・志望選択コース・飼養動物種のリサーチ) 美容用具の配布と種類の確認 美容実習室内の設備・備品・シャンプー・リンス剤の希釈等についての注意事項				
第2回	美容実習授業の一日の流れ、美容実習授業時の注意点	実習時の服装・態度・準備物・注意事項を覚え、実習授業時の一日の流れを覚える				
第3回	ドッグ・ショーについて、研修の事前学習	JKCドッグ・ショーの進行方法・審査方法、見学研修前に事前学習、トナーメント方式、年齢別クラス区分、マナー等、美容実習室内の設備使用について				
第4回	モデル・グルーミング、実技 短毛種(1)	ベーシック実習のモデルグルーミング、チワワ(4頭…2教室に分かれる)教員仕上げ、チワワ(スムース・ヘアード)、学生2名で1頭仕上げ				
第5回	実技 中毛種(1)	チワワ(ロング・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ				
第6回	実技 その他の短毛種(1)	柴、ジャック・ラッセル・テリア、ブルドッグ等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(3頭)				
第7回	実技 短毛種(2)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(3頭)				
第8回	実技 中毛種(2)	チワワ(ロング・ヘアード)・ダックスフンド(ロング・ヘアード):学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(5頭)				
第9回	実技 その他の中毛種(1)	ペキニーズ、狎、キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(5頭)				
第10回	実技 その他の中毛種(1) 大型犬	フラット・コーテッド・レトリバー、ゴールデン・レトリバー、シェットランド・シープドッグ、ブリュッセル・グリフォン等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(5頭)				
第11回	実技 短毛種(3)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(8頭)				
第12回	実技 中毛種(3)	チワワ(ロング・ヘアード):学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(8頭)				
第13回	実技 その他の短毛種(2)	柴、ジャック・ラッセル・テリア、ブルドッグ等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(8頭)				確認テスト
第14回	実技 短毛種(4)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(10頭)				確認テスト
第15回	実技 中毛種(4)	チワワ(ロング・ヘアード):学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(10頭)				
第16回	実技 その他の中毛種(2)	ペキニーズ、狎、キャバリア・キング・チャールズ・スパニエル等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(10頭)【トリマーコース】レッスンドッグ(シーズータイプ)のブラッシング				
第17回	実技 その他の中毛種(2) 大型犬	フラット・コーテッド・レトリバー、ゴールデン・レトリバー、シェットランド・シープドッグ、ブリュッセル・グリフォン等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(10頭) 【トリマーコース】レッスンドッグ(シーズータイプ)のブラッシング②				
第18回	実技 短毛種(5)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(15頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット) 学生2名で1頭仕上げ(3頭)				
第19回	実技 中毛種(5)	チワワ(ロング・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(15頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット) 学生2名で1頭仕上げ(3頭)				
第20回	実技 その他の短毛種(3)	柴、ジャック・ラッセル・テリア、ブルドッグ等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(15頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット) 学生2名で1頭仕上げ(3頭)				
第21回	紙粘土細工(1) 実技 短毛種(6)	マルチーズのサマーカットを紙粘土で形作る、チワワ(スムース・ヘアード):学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(20頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット) 学生2名で1頭仕上げ(3頭)				
第22回	実技 中毛種(6)	チワワ(ロング・ヘアード)・ダックスフンド(ロング・ヘアード):学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(20頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット):学生2名で1頭仕上げ(3頭)				
第23回	実技 その他の中毛種(3) レッスンドッグ演習(1)	ボメニアン(耳先、足回り、第1関節の裏側、尾の付け根、尻部、アンダーライン):学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(10頭) 【トリマーコース】レッスンドッグ(シーズータイプ)でサマーカットを形作る<右半分>				
第24回	実技 短毛種(7)	チワワ(スムース・ヘアード):学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(15頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット) 学生2名で1頭仕上げ(3頭)				
第25回	実技 中毛種(7)	チワワ(ロング・ヘアード)・ダックスフンド(ロング・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(15頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット) 学生2名で1頭仕上げ(5頭)				
第26回	実技 その他の中毛種(3) 大型犬	フラット・コーテッド・レトリバー、ゴールデン・レトリバー、シェットランド・シープドッグ、ブリュッセル・グリフォン等:学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭仕上げ(10頭) 【トリマーコース】マルチーズ、シーズー(サマーカット) 学生2名で1頭仕上げ(5頭)				
第27回	実技 中・短毛種(8)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭(チワワ・ダックス・パピヨン・ボメ等)仕上げテスト(19頭)				
第28回	実技 中・短毛種(9)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭(チワワ・ダックス・パピヨン・ボメ等)仕上げテスト(19頭)				実技テスト(1)
第29回	実技 中・短毛種(10)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ、学生1名で1頭(チワワ・ダックス・パピヨン・ボメ等)仕上げテスト(19頭)				実技テスト(3)
第30回	実技 中・短毛種(11)	チワワ(スムース・ヘアード) 学生2名で1頭仕上げ 学生1名で1頭(チワワ・ダックス・パピヨン・ボメ等)仕上げテスト(19頭)				実技テスト(4)
成績評価方法						
単位認定 総合成績60点、出席率80%以上 成績点70%、提出物&授業態度点20%、出席点10%を換算して総合評価を行う。						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他
定期試験		○		◎	◎	
小テスト						
宿題授業外レポート						
授業態度	○	○	○	◎	◎	
発表・作品		○				
演習		○		◎	◎	
出席			○			
担当教員	五郎畑(補助:岩井/井上/小山/谷奥/奥田/高木/矢田/高浪)		実務経験紹介	https://www.vic-kyoto-pet.ac.jp/voice/gorohata/		